

3つのHに要注意!

年度始めとなる4月は、新人配属や配置転換や職場復帰など多くの変化が重なる時期です。職場の災害は変化が原因となることも多いため、特に注意が必要です。4月の始まりに向けて、今回は『3H』と言われるミスやトラブルが多い3つの変化点をテーマとした内容を紹介합니다。

●3Hとは?

人が作業を行う際に作業ミスや事故が発生しやすい状況を簡潔にまとめた安全標語として古くから存在し、右の三種の作業または状況を指します。ミスやトラブルを未然に防ぐ目的から管理手法として用いる職場もあります。

- ①初めて(**Hajimete**)・・・初めてやる作業
- ②変更(**Henkou**)・・・手順や方法が変更された作業
- ③久しぶり(**Hisasiburi**)・・・久しぶりに行う作業

●3Hの一般的な例

4つの要素に当てはまる3Hの一般的な例を紹介します。例を参考に自分自身や職場の状況を振り返ってみて、当てはまるものがないか確認してみましょう。

				
	人 (作業者)	機械 (設備)	材料 (部品)	方法 (手順)
初めて	新入社員	新規導入	新規材料	新規作業
変更	配置転換	仕様変更	材料変更	方法変更
久しぶり	職場復帰	再稼働	長期保管	久しぶりの作業

●3Hに対する大切な意識

みなさんの周りに当てはまるものはありましたか? 「初めて」の時はわからないことによる間違いが、「変更」は連絡漏れや思い込みなどによる間違いが、「久しぶり」はうろ覚えや思い込みによる間違いが、起こりやすくなります。3Hに当てはまる場合は、危険がひそんでいることを意識しましょう。

3Hを意識して作業し、安全な職場を作りましょう!

★今月の安全衛生川柳～指差し呼称で安全意識を高めることも大切です。

指差して 安全確認 ゼロ災害 北大阪支店 スタッフさんの作品

